

かみひこうき

第61号
志貴野ホーム
令和7年8月発行

☎ 939-1272

富山県高岡市下麻生字天洞 5340

TEL (0766) 36 - 2600

FAX (0766) 36 - 2601

URL: <http://www.shikino.or.jp>

E-mail: shikino@orion.ocn.ne.jp

志貴野ホーム

検索



志貴野ホームの公式
ブログはコチラ!!

令和7年7月16日(水)に
夏会食・レクリエーションが
開催されました!!



暑さに負けず、皆で
プラ板制作や行事食に舌鼓を打ったりと、
とても楽しいイベントと
なりました

志貴野ホーム フォトギャラリー



お花見散策



天気が良くて気持ちが良いね

お花見弁当



地域交流 イベント

保育園交流(中田保育園)



園児の皆さんありがとうございました！

保育園交流(般若野保育園)



趣味活動(てるてる坊主制作)



できたよー！



どんなてるてる坊主にしようかな？



ブログには他にも色々な写真があるから
ぜひ見に来てね～！

志貴野ホーム
ブログ
QRコード



志貴野ホーム障害者福祉センター

The Illusion – INCHOKI-MAGIC –



その日、魔法はたしかにあった。
笑い声と驚きのまなざしが、空間を満たしていく。
忘れられない、特別な一日。

日々のいとなみ。



光と呼吸を、あつめて。
(ヨガ教室)



墨がおりる、静けさの中で。
(書道教室)



確かな一歩を、ふたりで。
(手引き歩行練習)

The Faces of Shikino 一人ひとりの、表情。



安らぎのまどろみ。



穏やかな空気が、そこに満ちて。



笑顔が咲く場所。



心をひらく、瞬間。

高岡市障害者福祉センター

日本財団助成事業の交付を受けて
デイサービスに新車が来ました!!



ニューフェイスです!! みなさんいい笑顔です😊



絵手紙を作りました♪
すてきな作品がいっぱい
です!

体験利用の方も作成
しました😊



令和6年度 苦情解決・虐待防止委員会「ほたるの会」事業報告

1. 苦情対応状況

苦情内容	現在の状況	解決した年月	解決に至った経緯
受け付けた苦情はありませんでした。			

2. 苦情解決体制の啓発活動

今年度は11月に外部講師を招いての所内研修を行ない、苦情解決の基礎理解と、苦情となる原因や背景をサービス利用側とサービス支援側それぞれの視点について改めて学びました。また、運営適正化委員会に過去寄せられた苦情をもとに、対応策について再検討する演習も行いました。「苦情」というのはマイナスなイメージを持ってしまいう言葉ではありますが、苦情の意味をしっかりと捉え「苦情=宝」という考えのもと、利用者の皆様に支援していきたいと思えました。

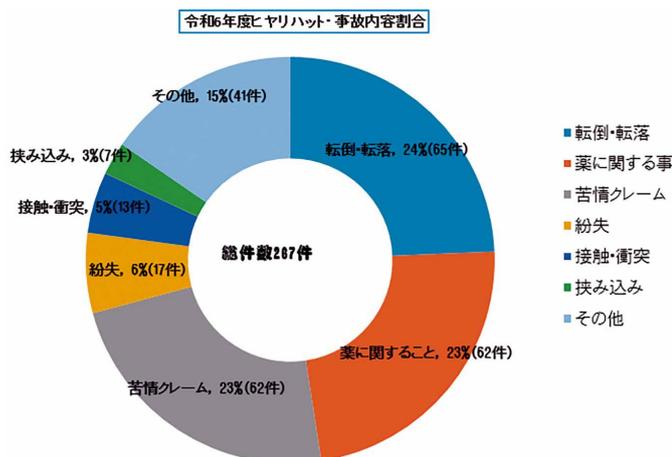
8月からは、虐待防止に向けて全職員にチェックリストを配布し、日々の業務に関して振り返りをしてもらいました。同時に、虐待防止に向けての目標として、利用者や職員、また職員同士で話しやすい等の環境や関係作りを掲げていました。チェックリストでも目標においても「忙しい時の対応」が難しく感じたようです。来年度は、これらの結果をもとに目標を再設定し取り組んでいく予定です。

安全で安心したサービス提供のため、今後もご意見、ご要望をお寄せください。よろしくお願いたします。

令和6年度 リスクマネジメント委員会活動報告

転倒・転落	24%
薬に関する事	23%
苦情クレーム	23%
紛失	6%
接触・衝突	5%
挟み込み	3%
その他	15%
合計	

※リスクマネジメント委員会の苦情は洗濯物配布ミスやナースコール設置忘れ等の事を指しており、ほたるの会の苦情とは意味合いが異なります。



令和6年度は、ここ数年間服薬関係に取り組んできたことを踏まえ、「服薬介助ミスを減らす-良い習慣作りができるよう働きかける-」と目標を設定し取り組みました。その結果、服薬介助ミスは昨年度と比較して約3割(12件)減少しました。これは委員会で服薬介助ミスを減らす良い習慣作りの声かけ内容を検討し、定期的に声かけを行ったことをきっかけに職員皆が意識して服薬介助に取り組み、習慣化できた結果減少に繋がったと考えています。

また、ヒヤリハット・事故の総件数も267件と昨年度より34件減りました。

ただ、服薬介助ミスが減少した一方、転倒・転落の件数については昨年度よりも増加傾向となりました。そのため、次年度は「転倒・転落を減らす」を目標とし、大きな事故に繋がらないよう転倒・転落に関するKYTの実施、委員会と他職種で連携して問題点の分析・対策案を検討し、情報共有することで転倒・転落の事故・ヒヤリハットを減らせるように取り組みます。

リスクマネジメント委員会一同

令和6年度 利用者自治会活動報告

令和6年度は自治会主催行事は実施しておりません。高齢化により、自治会への参加が難しい方も増えてきています。その為、来年度はより多くの方が参加する為にはどうしていけばいいのかについて、役員で話し合いを行っていきます。

今年度も職員やその他多くの方々の理解とご協力を得て無事に任期を終えることができました。心より感謝申し上げます。

自治会役員一同

地域連携推進会議を開催しました



令和7年3月5日(水)に、はじめての地域連携推進会議を、地域住民の方、地域団体の方、利用者さん、利用者さんのご家族、高岡市社会福祉協議会事務局および施設職員で開催しました。

はじめての会議ということで、当施設の紹介と施設見学を中心に行い、その後みなさんから以下のようなご意見をいただきました。

- ・はじめて施設内の見学をしたが、明るく、設備が整っていると感じた
- ・施設を外部から見えるようにすることで、地域の理解を深め、支え合っていくことができる
- ・どのように地域の認知度を高めるか、どのように地域とコンタクトを取っていくのか、地域行事への参加や広報誌の回覧など、コロナ禍を経てつながりが希薄になった現代でできることを探す必要がある

今回ははじめてということで、参加されたみなさまも私たちも手探りのところもありましたが、今後回数を重ねていくことで、地域に施設が浸透するような実りある会議としていきたいと思えます。

◆◆◆看護師便り◆◆◆

「便秘」と「ブリストルスケール」について

「何日も便が出ない」「おなかが張る」「便が硬く、出す時に強いいきむ」「残便感がある」など、排便に苦痛や不快感がともなう場合は「便秘」の症状かもしれません。

便秘の状態が続くと腸内に悪玉菌が増えます。その結果、腹痛や膨満感(おなかの張り)、吐き気などを引き起こし、食欲不振から栄養状態が悪化することがあります。また、腸内環境の乱れにより免疫力が低下し、感染症にかかりやすくなることもあります。

便秘にならないためには、日頃からどのようなことに気をつけたらよいでしょうか。

1. 適度な運動
2. 十分な水分補給
3. 食物繊維や乳酸菌の豊富な食事を摂る

これらの対策をしても便秘の症状が続く場合には、かかりつけ医に相談し、適切な緩下剤の処方を受けることも有効です。医師に相談する際には、便の状態について正確に伝える必要があります。そこで図に示すような7段階のタイプに分けたスケールがあるので、それを参考に医師に伝えてみてください。近年おなかが痛くなりにくいお薬もあるので、便秘の症状と合わせて相談してみましょう。

type	便の状態	特徴	傾向	消化器官の通過時間
type 1	コロコロ便	硬くてコロコロのウサギの糞のような便	便秘傾向	遅
type 2	硬い便	ソーセージ状であるが硬い便	便秘傾向	遅
type 3	やや硬い便	表面にひび割れのあるソーセージ状の便	正常な便	遅
type 4	普通便	表面がなめらかで柔らかいソーセージ状、あるいは蛇のようなとぐろを巻く便	正常な便	遅
type 5	やや柔らかい便	はっきりとしたしわのある柔らかい半分固形の便	正常な便	遅
type 6	泥状便	境界がぼけて、ふにゃふにゃで不定形の便	下痢傾向	遅
type 7	水様便	水っぽく、固形物をあまり含まない液体状の便	下痢傾向	早

編集後記

実りの秋を迎え、木々の葉も少しずつ色づき始めました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、かみひこうき第61号が完成いたしました。今号でご紹介した夏会食や日々の活動風景には、利用者の皆様のたくさんの笑顔が溢れています。この笑顔は、日頃から温かく見守ってくださるご家族や地域の皆様の支えがあってこそだと、職員一同、心より感謝しております。

これからも、皆様との繋がりを大切に、施設の様々な表情をお伝えしてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後の行事予定(9月~3月)

- 9月 保育園交流
- 10月 ホーム祭
- 12月 クリスマス慰問
- 1月 新春お楽しみ会
- 10,3月 避難訓練

